

調査票	A-1	市町番号	
-----	-----	------	--

いすみ鉄道に関するアンケート調査のお願い

現在、千葉県及び夷隅地域の2市2町では、今後のいすみ鉄道のあり方を検討するため「いすみ鉄道再生会議」を設置しております。

このアンケート調査は、今後のいすみ鉄道のあり方を検討することを目的に、夷隅地域にお住まいの方を対象として実施するものです。

ご回答の内容は統計的に処理し、調査目的以外に利用することはありません。お忙しいところ申し訳ありませんが、調査の趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

平成18年9月

いすみ鉄道再生会議

千葉県、勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町

アンケートの記入にあたり

記入方法

- 1 アンケートは、**宛名人ご本人**がお答えください。
- 2 設問に対するお答えは、アンケート票に直接ご記入し、**該当する番号に○印**を付けてください。
また、記載事項は設問の指示により必要事項を直接ご記入ください。
- 3 特に断りのない場合は、**該当するものを1つだけ選択**してください。
- 4 設問は、選択の番号により飛ぶことがあります。その場合は、設問の指示によりご記入ください。

アンケートの返送

ご記入いただいたアンケートは、**同封の返信用封筒**に入れて、**平成18年9月15日（金）までに郵便ポストに投函**してください（切手は不要です）。

ご質問等のお問合せ先

調査の内容や記入方法など、ご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

いすみ鉄道再生会議

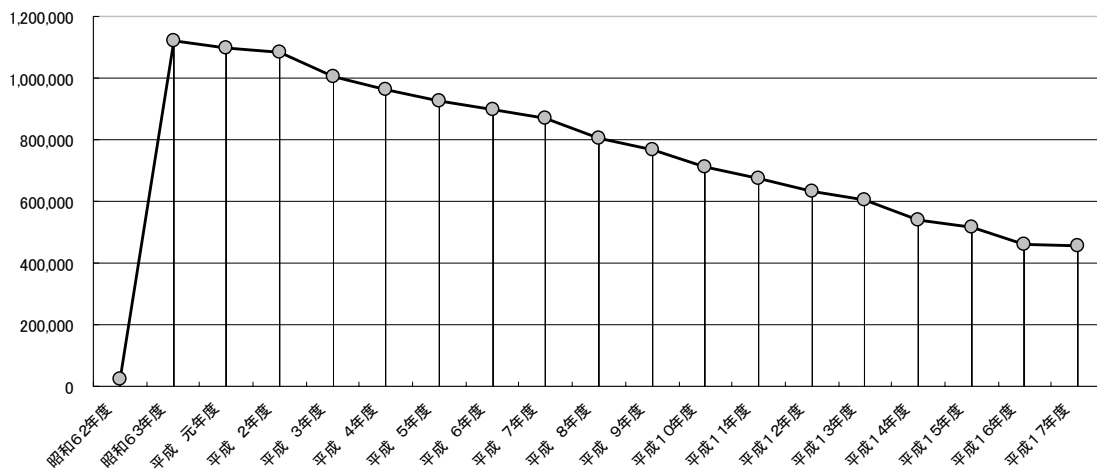
各市町担当課名

電話番号

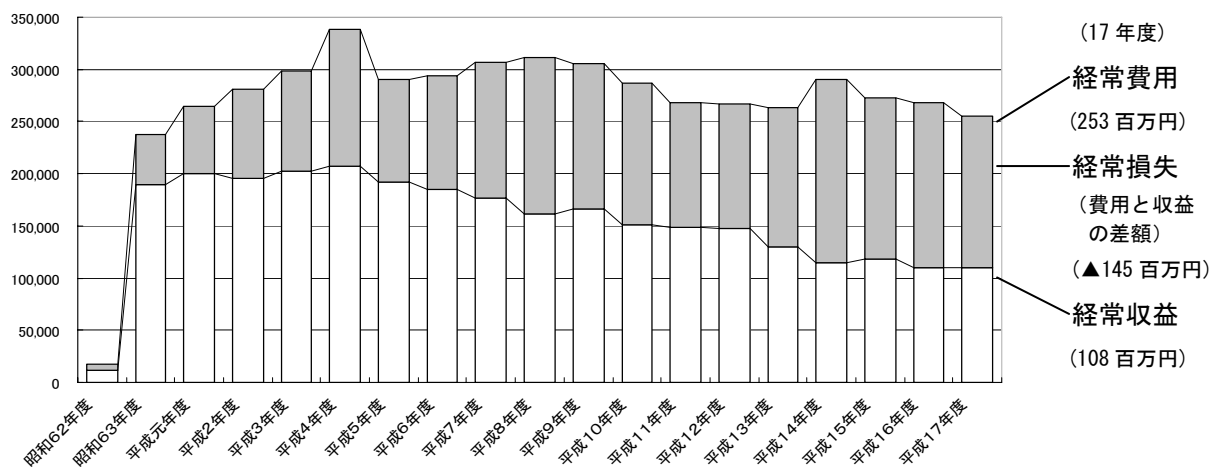
いすみ鉄道の状況

- いすみ鉄道は、大原駅～上総中野駅間 26.8 km を運行しており、夷隅地域における生活路線として、地域の人々の生活の足としての機能を果たして 19 年になります。
- いすみ鉄道は、廃止対象路線であった国鉄木原線を、地元の存続運動により、千葉県、夷隅郡市 1 市 5 町（当時）及び民間企業が出資する第三セクターとして、昭和 63 年 3 月に開業しました。
- 昭和 63 年の開業時には、年間 112 万人の利用者がありましたが、自家用車の普及や少子化などにより、年々減少の一途をたどり、平成 17 年度には 45 万人と開業当時の 40% までに減少しております。
- 経営状況においても、開業以来経常赤字が続いており、平成 17 年度においても、1 億 8 百万円の収入に対して、2 億 5 千 3 百万円の経費がかかっており、1 億 4 千 5 百万円の赤字となっております。
- この赤字分については、基金から毎年補助しています。
- ※ 基金は、国からの交付金、県の補助金及び夷隅郡市の自治体からの拠出金・負担金や民間からの寄付金により造成されました。
- このため、地域住民の方をはじめ、いすみ鉄道や自治体により、菜の花の植栽や企画旅行の実施による観光客の誘致など利用者増加を図るための活動が行われています。
- 今後、車両の更新などの設備投資費用が必要となることや赤字を補てんしている基金が数年で底をつくことが見込まれています。
- このように、いすみ鉄道は、厳しい経営状況にあります。
- このため、いすみ鉄道の今後の方向性を早急に取りまとめることとしております。

□ 乗車人員の推移



□ 経常損益の推移



はじめに、いすみ鉄道の利用の状況についてお聞きします。

問 1 あなたご自身及びご家族のいすみ鉄道の利用の状況を伺います。

1. 自分も家族もいすみ鉄道を利用している	⇒	問 2	へ
2. 家族の中で自分だけがいすみ鉄道を利用している	⇒	問 3	へ
3. 自分は利用していないが、家族が利用している	⇒	問 4	へ
4. 自分も家族もいすみ鉄道を全く利用していない	⇒	問 5	へ
5. その他 ()	⇒	問 7	へ

問 2 問 1で、「1」と答えた方だけお答えください。

あなた自身及びご家族で最も利用が多い方の利用状況について伺います。
はじめに**あなたご自身の利用状況**について

利用頻度

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5回	3. 週に2～3回
4. 週に1回	5. 月に2～3回	6. 月に1回
7. 雨の日のみの利用	8. その他 ()	

利用目的

1. 通勤	2. 通学	3. 業務(仕事)	4. 買物
5. 通院	6. 娯楽・レクリエーション	7. 観光	
8. その他 ()			

次に**ご家族で最も利用が多い方の利用状況**について

性別

1. 男	2. 女
------	------

年齢

1. 10才代	2. 20才代	3. 30才代	4. 40才代
5. 50才代	6. 60才代	7. 70才代以上	

利用頻度

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5回	3. 週に2～3回
4. 週に1回	5. 月に2～3回	6. 月に1回
7. 雨の日のみ利用	8. その他 ()	

利用目的

1. 通勤	2. 通学	3. 業務(仕事)	4. 買物
5. 通院	6. 娯楽・レクリエーション	7. 観光	
8. その他 ()			

⇒ 問6へ進んでください

問 3 **問 1**で、「2」と答えた方だけお答えください。

あなた**ご自身のいすみ鉄道の利用状況**について伺います。

利用頻度

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5回	3. 週に2～3回
4. 週に1回	5. 月に2～3回	6. 月に1回
7. 雨の日のみ利用	8. その他 ()	

利用目的

1. 通勤	2. 通学	3. 業務(仕事)	4. 買物
5. 通院	6. 娯楽・レクリエーション	7. 観光	
8. その他 ()			

⇒ 問6へ進んでください

問 4 **問 1**で、「3」と答えた方だけお答えください。

ご家族で最も利用が多い方の利用状況について伺います。

性別

1. 男	2. 女
------	------

年齢

1. 10才代	2. 20才代	3. 30才代	4. 40才代
5. 50才代	6. 60才代	7. 70才代以上	

利用頻度

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5回	3. 週に2～3回
4. 週に1回	5. 月に2～3回	6. 月に1回
7. 雨の日のみ利用	8. その他 ()	

利用目的

- | | | | |
|--------|----------------|-----------|-------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務（仕事） | 4. 買物 |
| 5. 通院 | 6. 娯楽・レクリエーション | 7. 観光 | |
| 8. その他 | （ ） | | |

⇒ 問6へ進んでください

問 5 問 1で、「4」と答えた方だけお答えください。
あなたが、**いすみ鉄道を利用しない、または、できない理由**は何ですか。

主なもの1つだけお答えください。

- | | |
|----------------------------------|------------------------------|
| 1. いすみ鉄道を利用できる範囲に住んでいないため | ⇒ <u>問 7</u> へ |
| 2. いすみ鉄道を利用できる範囲に住んでいるが、利用しづらいため | ⇒ 次の <u>問 5—2</u> にもお答えください。 |
| 3. いすみ鉄道を利用してまで行きたい施設がないため | ⇒ <u>問 7</u> へ |
| 4. その他（ ） | ⇒ <u>問 7</u> へ |

問 5—2 問 5で、「2」と答えた方だけお答えください。

いすみ鉄道を利用しづらい理由は何ですか。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 運行本数が少ない | 2. 運行時間帯が合わない |
| 3. 他の鉄道やバスとの接続が悪い | 4. 運賃が高い |
| 5. 駅まで時間がかかる | 6. 自動車よりも時間がかかる |
| 7. その他（ ） | |

⇒ 問7へ進んでください

問 6 問 1で、「1」「2」「3」と答えた方だけお答えください。
あくまで**仮定**ですが、**いすみ鉄道が廃止になった場合、あなたご自身やあなたのご家族の移動はどのような状況になると考えられますか。**
最も可能性が高い状況を1つだけお選びください。

- | |
|--|
| 1. 現在所有している自動車を使って目的地へ移動するだろう |
| 2. 自動車を新たに購入して目的地まで移動するだろう |
| 3. 家族や友人等に自動車で送迎してもらおうだろう |
| 4. 現在ある路線バスを利用して移動するだろう |
| 5. 二輪車（バイク・自転車）を利用して移動するだろう |
| 6. 移動手段がなくなってしまうと、目的地へ移動することをやめる（あきらめる）だろう |
| 7. その他（ ） |

⇒ 問7へ進んでください

次に、いすみ鉄道の支援等についてお聞きします。

問 7 いすみ鉄道の年間の赤字額（経常損失）が、1億5千万円前後に達していることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 8 いすみ鉄道の年間赤字額に対して、自治体からの拠出（税金）による基金から赤字を補てんしていることを知っていますか。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 基金から赤字補てんが行われていることを知っている |
| 2. 知らない |

問 9 今後もしすみ鉄道を存続させるためには、皆さんの税金からの負担が続きます。あなたのお考えにもっとも近いと思われるものを、1つだけお答えください。

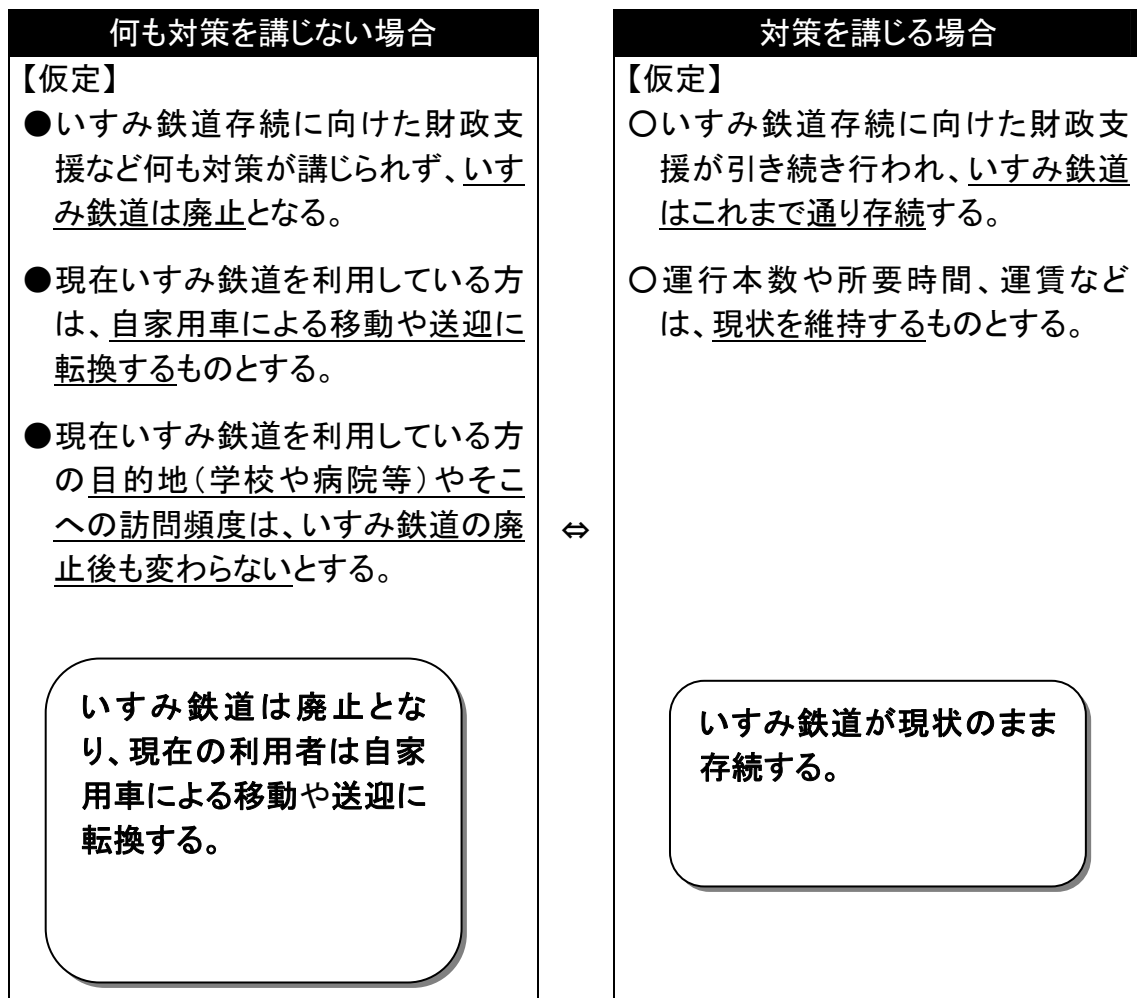
- | |
|------------------------------------|
| 1. いくら負担額が重くなってもやむを得ない |
| 2. 一定の範囲内であれば、今以上に負担額が重くなるのはやむを得ない |
| 3. 現状の負担額が限度である |
| 4. 負担額を減らすべきである |
| 5. 税金からの負担は行うべきではない |
| 6. その他 () |

いすみ鉄道の存続に対するあなたの意識をお伺いします。

いすみ鉄道は、事業者の様々な自助努力、及び自治体等の支援にもかかわらず厳しい状況が続き、さらに、これからも安全な輸送を行うために多額の設備投資が必要とされており、関係自治体の支援がない場合は廃止もやむをえないという状況にあります。

いま、仮にいすみ鉄道の将来について、以下のような状況が想定されているものと仮定してください。

【想定する状況(あくまで仮定です)】



以上の想定を前提に、問10から問14を回答してください。

【何も対策を講じない場合の交通の状況】



注:あくまでアンケートを実施する上での仮定です。

【対策を講じる場合の交通の状況】



注:あくまでアンケートを実施する上での仮定です。

問 10 7 ページに示した状況の中、**いすみ鉄道存続に向けた財政支援等の各種対策が講じられ、いすみ鉄道が将来にわたって存続することになった場合を想定**してください。

そのような状況となった場合、以下の①から⑬の項目それぞれについて、あなたの印象をお聞かせください。

印象は5段階でお尋ねします。該当する印象の*印に○をお付けください。

【状況】

いすみ鉄道が将来にわたって存続することになった場合

回答例



	非常にそう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
例 いすみ鉄道の利用により、自動車と比べて目的地へ早く到着できる	*	○*	*	*	*
① いすみ鉄道の利用により、自動車と比べて目的地へ早く到着できる	*	*	*	*	*
② いすみ鉄道の利用により、自動車と比べて目的地へ安い費用で到着できる	*	*	*	*	*
③ いすみ鉄道の利用により、自動車と比べて目的地へ確実な時間に到着できる	*	*	*	*	*
④ 菜の花やれんげ草の咲く田園地帯と夷隅川に架かる鉄橋を鉄道が走っているという良好な景観を楽しむことができる	*	*	*	*	*
⑤ いすみ鉄道の利用により、車窓を眺めたり、本を読んだりして目的地まで快適に移動できる	*	*	*	*	*
⑥ いすみ鉄道が存続すれば自動車利用が増えないため、今以上に道路が混雑しない	*	*	*	*	*
⑦ いすみ鉄道が存続すれば自動車利用が増えないため、今以上に交通事故が増えない。	*	*	*	*	*
⑧ いすみ鉄道が存続すれば自動車利用が増えないため、環境の悪化(大気汚染等)が回避される	*	*	*	*	*
⑨ 普段は利用することがないが、使いたいときに使うことができる	*	*	*	*	*
⑩ 自分は利用しないが、家族等が通学や買い物等に利用できるほか、観光客も利用できる	*	*	*	*	*
⑪ 自分は利用しないが、子供や孫の世代に鉄道を残すことができる	*	*	*	*	*
⑫ 地域の象徴的な存在で沿線住民の誇りとなりうる。県外の人に地域をアピールすることができ、知名度が上がる	*	*	*	*	*
⑬ 大多喜・大原間等を連絡する交通手段があることによって地域の一体感がある	*	*	*	*	*

問 1 1 問 1 0に記載した①から⑬までの項目を、あなたが**特に強く思う順に5つまで順番**をつけてください。

最も強く思う項目	() 番
2 番目	() 番
3 番目	() 番
4 番目	() 番
5 番目	() 番

問 1 2 ここで改めて、**7ページに示した状況を想定**してください。
あくまで仮定ですが、**いすみ鉄道の支援に向けた基金が設立された**とします。基金への寄付金は、いすみ鉄道が存続するための支援にのみ使われ、他の用途には一切使われません。
そこに寄付金を支払うことに、あなたは協力をしてもよいと思えますか
(この回答によって実際に皆様に寄付をお願いすることはありません)。

1. 協力してもよい	⇒	<u>問 1 3</u> へ
2. 協力したくない	⇒	<u>問 1 4</u> へ
3. わからない	⇒	<u>問 1 4</u> へ
4. その他 ()	⇒	<u>問 1 5</u> へ

問 1 3 問 1 2で、「1」と答えた方に伺います。
いすみ鉄道の支援に向けた寄付金は、**どの程度の金額なら支払っても良い**と思えますか。**1世帯あたり年間の金額**を想定してください。
(この回答によって実際に皆様に寄付をお願いすることはありません)

<支払っても良いと考える金額 (1つだけ選択) >

① 500 円/年	② 1,000 円/年	③ 2,000 円/年
④ 3,000 円/年	⑤ 5,000 円/年	⑥ 7,000 円/年
⑦ 10,000 円/年	⑧ 20,000 円/年	⑨ 30,000 円/年
⑩ 50,000 円/年	⑪ 50,000 円/年以上 ⇒ () 円/年	

⇒ **問 1 5 へ進んでください**

問 1 4 問 1 2で、「2」または「3」と答えた方に伺います。
その理由をお聞かせください。

1. いすみ鉄道を存続させることに必要性を感じないから
2. いすみ鉄道存続の必要性は感じるが、寄付金を支払ってまで残す必要はないと思うから (いすみ鉄道が自らの経営努力で存続させるべき)
3. いすみ鉄道存続の必要性は感じるが、存続に向けた費用は、運賃の値上げなどにより利用者が全額負担すべきだと思うから
4. その他 ()

⇒ **問 1 5 へ進んでください**

最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします。

問15 あなたの住所はどちらですか。

- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 勝浦市 | 2. いすみ市 | 3. 大多喜町 | 4. 御宿町 |
|--------|---------|---------|--------|

問16 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問17 あなたの年齢をお聞かせください。

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 10才代 | 2. 20才代 | 3. 30才代 | 4. 40才代 |
| 5. 50才代 | 6. 60才代 | 7. 70才代以上 | |

問18 あなたの職業は何ですか。

- | | | |
|--------------------|------------------------------|-------|
| 1. 会社員（公務員・団体職員含む） | 2. 自営業 | 3. 主婦 |
| 4. 大学生（短大、専門学校等含む） | 5. 高校生 | |
| 6. 無職 | 7. その他（ ） | |

問19 自動車免許はお持ちですか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
|----------|-----------|

問20 自動車の利用状況をお聞かせください。

- | |
|--------------------|
| 1. 自分で自由に使える自動車がある |
| 2. 家族と共同で使える自動車がある |
| 3. 自動車は持っていない |

問21 いすみ鉄道について自由にご意見をお聞かせください。

--

問22 夷隅地域の交通は、今後どうあるべきか、ご意見、ご希望等がありましたらお書きください。

--

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。